

一般質問

安心して子供を産める環境づくりを進める必要性を感じております。他市の動向を見ながら検討致します。

質問 発達支援施設の拡充、子育て支援相談体制について伺います。

市長 (仮称) 子育て総合支援センターを設置し、臨床心理士、子育て支援員を配置し様々な相談に応じます。施設としてのセンターを総合計画で位置付け取組んで参ります。



「消防団協力事業所表示制度」表示マーク

質問 消防団の被雇用率化が大きくなっている事から「消防団協力事業所表示制度」に取組むべきです。

市長 本市における被雇用化率は8割を越えており、災害時における事業所との連携体制強化に務め、「消防団協力事業所表示制度」については本年度中に要綱をまと

め実施して参ります。協力事業所については広報等で取上げイメージアップを推進致します。

質問 奥州市の組織機構について伺い致します。本庁を強化すると言われながら、いずれ無くなる区長権限を拡大したり、兼務発令を行うなど、又、期間付きの民間採用を行うなど将来あるべき組織の姿が見えてきません。

市長 合併協議での決定事項をふまえながら、より良い組織を目指して参ります。



中西秀俊 議員

サマータイムの導入、市長公用車の見直し等、省エネルギー対策に積極的な対応を

質問 ごみゼロの実現に向けた

当市の対応策として、①ごみ及び資源物集積所の現状と適正配置②一般廃棄物最終処分場の整備③不法投棄監視員の強化④サマータイム導入など、省エネルギー推進策等について市長の見解を伺います。
市長 ①現在市内には、可燃物1760箇所(水沢1066、江刺460、前沢163、胆沢56、衣川45)不燃物1772箇所のス



集積場所に環境の配慮から作製したボックス

テーションがあります。今後は、地元との協議により、利用しやすいステーションの設置に努めます。
②用地取得を始め、事業の円滑な推進に努めます。最終処分場周辺の70ヘクタールの取得については、「22世紀の森構想」として、旧前沢町時代から話し合いを進めてきたものであり、環境学習、森林作りなど多くの市民に親しんでもらえるようにしたいと考えています。
③現在監視員は、市内各区に配置(水沢8人、江刺13人、前沢4人、胆沢15人、衣川4人)しており、今後各区の要望により、増員も考えています。
④サマータイムの導入は、昨年水沢青年会議所の呼びかけにより、市内52事業所で実験的に行われました。今後は実施さ

れた結果を踏まえ、市としても何らかの形で参画したいと考えています。

質問 省エネルギー対策として、市長の黒塗り公用車(排気量5000cc)をもっと排気量の少ない車に切り替えるお考えはありますか。

市長 市長の公用車は、安全性と言う点や、健康・体力を支えるには不可欠なものと考えています。しかし車種など、環境対応型を導入しているところもありますので、位置付けをきちんとしていきたいと思えます。

○米の生産調整について
○胆沢城跡の整備について



千葉まさふみ 議員

質問 米の需給調整は、19年度から農業者、農業者団体(農協)の主体的な需給調整システムに移行しました。市が米の生産数量目標を農協・農家に情報提供するときなどのような指導を行ったのか、また米の生産調整に対する農家・農協の対応を市はどのように捉えているかについて伺います。